

DigitalCamera倶楽部

FEB 2022
Vol.011

暦の上ではもう春なのですが

今年の寒気は随分強いですね。それにも増してオミクロン株の強い感染力で、誰が罹っても不思議でないほどの感染者の増加です。

ご連絡申し上げました通り、折角 12 月に例会を再開して、さあこれから撮影会など楽しめると思っていた矢先で残念ですが、もう暫くの間安全第一で参りましょう。

先日のニュースでは、以前に撮影会で行きました小田原フラワーガーデンの梅が、早咲きの物は開花していました。梅 蠟梅 の季節になって来ましたね。黄色の花が春の訪れを伝えてくれます。

梅の時季だけ開園する、山梨の不老園の離れです



森恵美子のページ

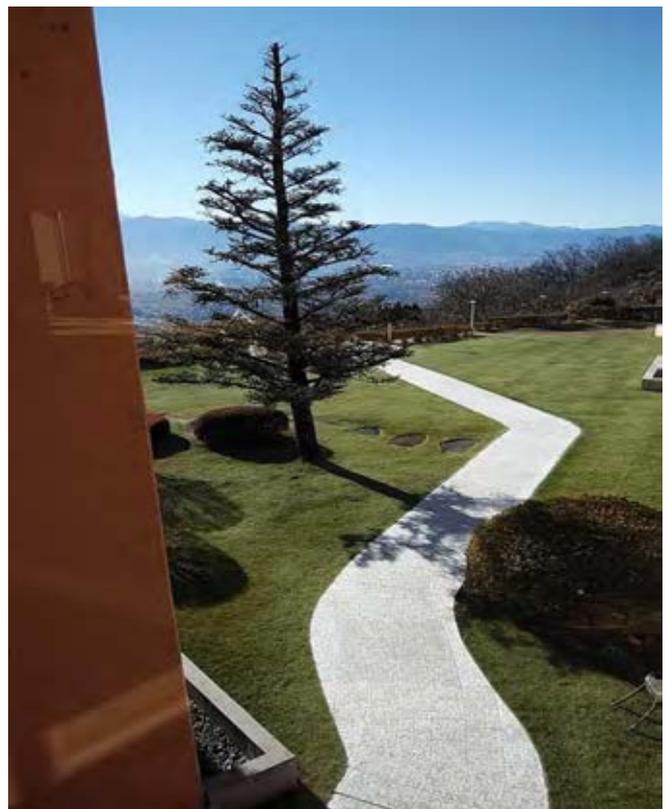
石和温泉街を流れる川に木造の橋が、さざ波に揺らぐ



ほったらかし温泉から見る富士山



東側から甲斐の連山



残光が雲を染める頃
エントランスに
灯が入る



甲斐の山に陽が落ちて
夜の静寂が訪れる



朝の贈り物
神々しい光に感謝



上 田 良 光 の ペ ー ジ

晩秋の宮ヶ瀬湖（宮ヶ瀬ダム）から大山を望む

虹の大橋とふれあいの館



西丹沢の紅葉と吊橋

西丹沢自然教室付近で



丹沢湖（三保ダム）に架かる橋と紅葉

神奈川県山北



丹沢湖畔 三保の家 昔の生活が見える懐かしい思い



金井寿雄のページ

(花菜ガーデン)



キャベツ+ブロッコリー：
収穫間近でしょうか

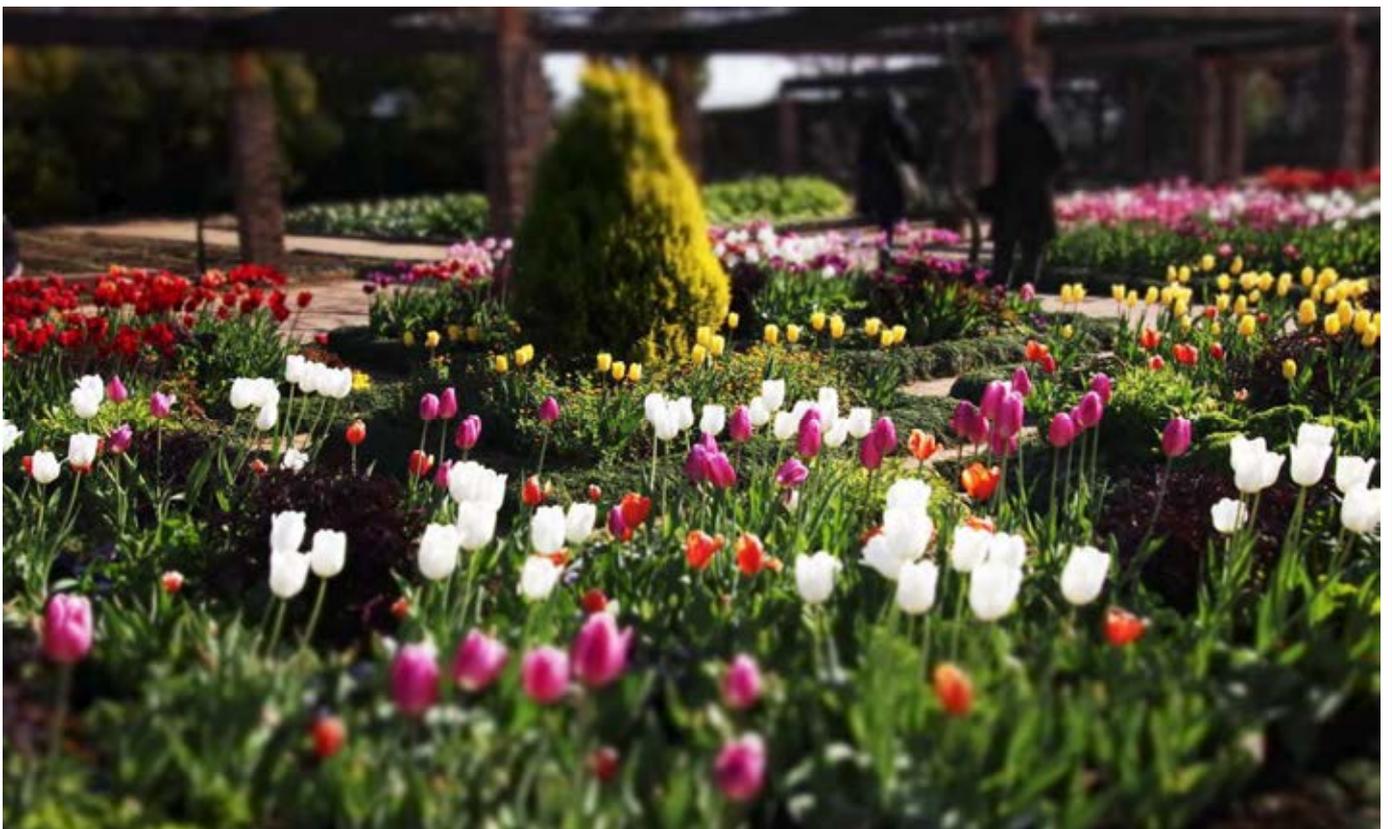


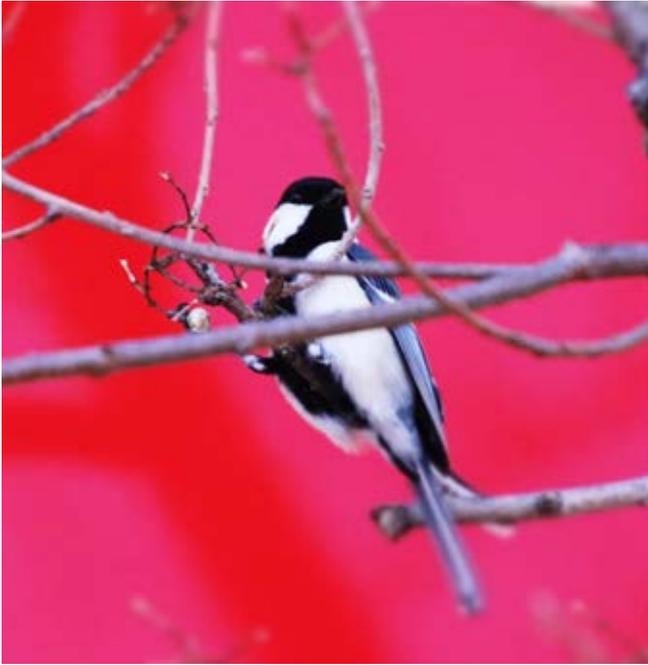
金井陽子のページ



花菜ガーデン

クリスマスイブでしたが、翌日に向けて花を準備中・・・お日様を受けた花を写しました。白いチューリップが綺麗でした。





シジュウカラを発見、人慣れしているのか落ち着いています。
甲州最小・梅が咲いていて、青空に映えました。



鈴木義則 のページ

「冬至を知る」

12月中旬、宮ヶ瀬ダム界隈を歩いてきました。紅葉も見ごろを過ぎて冬至を迎える時期になり、クリスマスツリーの準備に追われているのがコロナ騒ぎとは別世界のようです。



宮ヶ瀬ダム湖畔にはすでに完成したクリスマスツリー、昼なので人影は疎ら

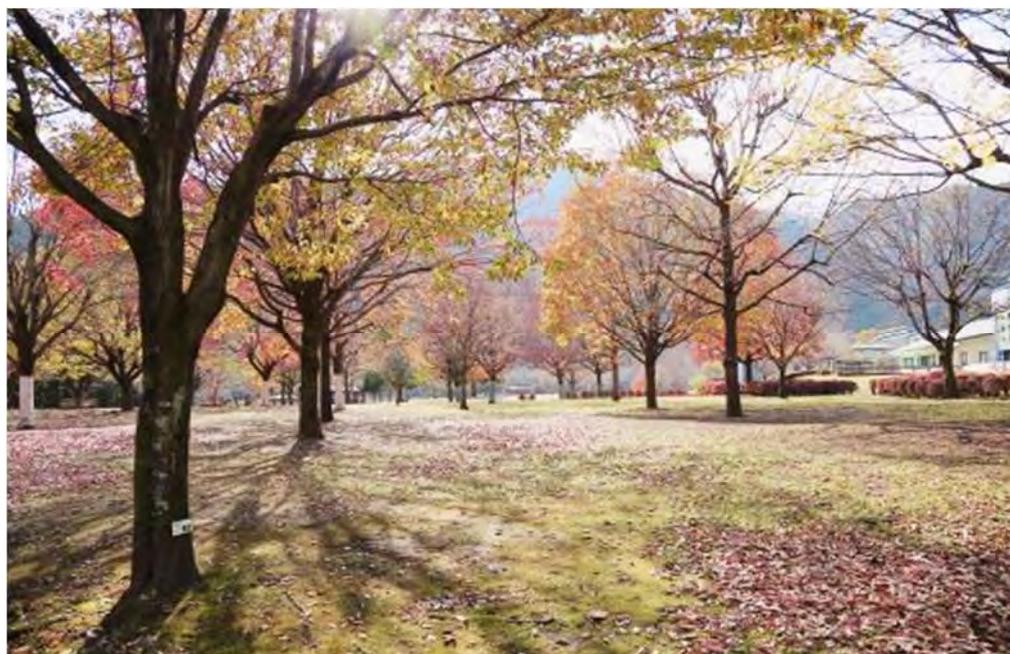


広場を見下ろすとクレーン車を使って飾りつけに追われていた



石小屋ダム付近では 1 年を通しての日差しの違いから兩岸の草木と紅葉が全く違う

愛川公園の紅葉、写した後で見ると写真を取り合う 2 人連れが入っていた



同じ愛川公園内の櫟、厚く積もった落葉が見ごたえ



だれが描いた、風が描いた

谷あいにある大葉の楓、常緑樹に挟まれて紅葉が遅い



地面すれすれのサルノコシカケ、カビにやらなければ

鈴木瑠美子 のページ

「季節感」

紅葉が見頃を過ぎ、冬なのですが暖かい日が続いて季節を実感できないでいます。12月初めにそのような感じのする写真を写してきました。



12月初めでも既にクリスマスツリーの準備ができていました（宮が瀬ダム）

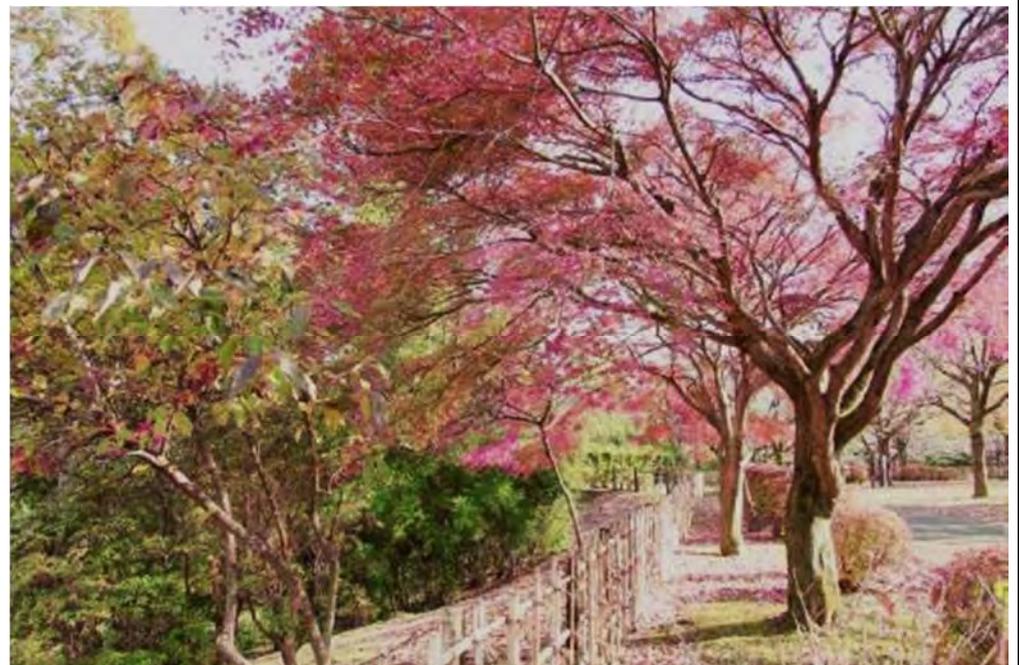


公園の木々は葉を落とし、緑を無くした地面にはきれいな影を映しています
（宮が瀬ダム）



「誰もいない秋・・・」の歌を思い起させる（愛川公園）

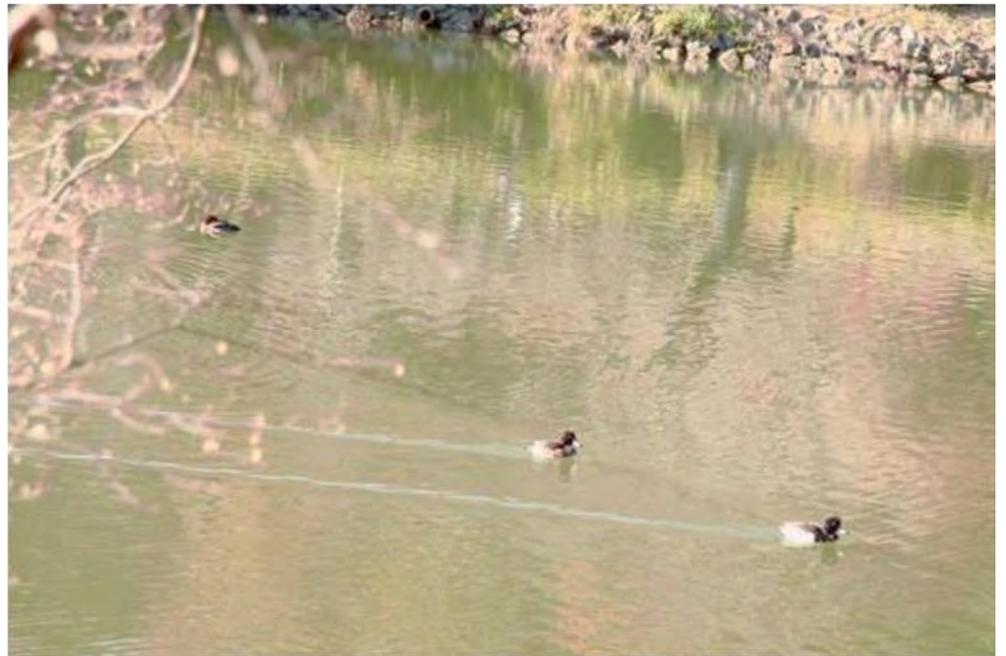
公園の方では葉先は傷んできているもののまだまだ紅葉が楽しめました（愛川公園）



夕方自宅近くで見つけたヒヨドリの群れ、一夜を過ごす宿を探しています



寒々とした蓮池と木道は春を待ちわびています（薬師公園）



公園の池に遊ぶ数種の渡り鳥はきれいな波紋を描いて泳いでいます（薬師公園）



公園出口は右折禁止になっていて町田に戻るのに一苦労します。皆さんご注意（薬師公園）

谷元 範章のページ

イルミネーション (あしかがフラワーパーク)

イルミネーションタワー



レインボーマジック

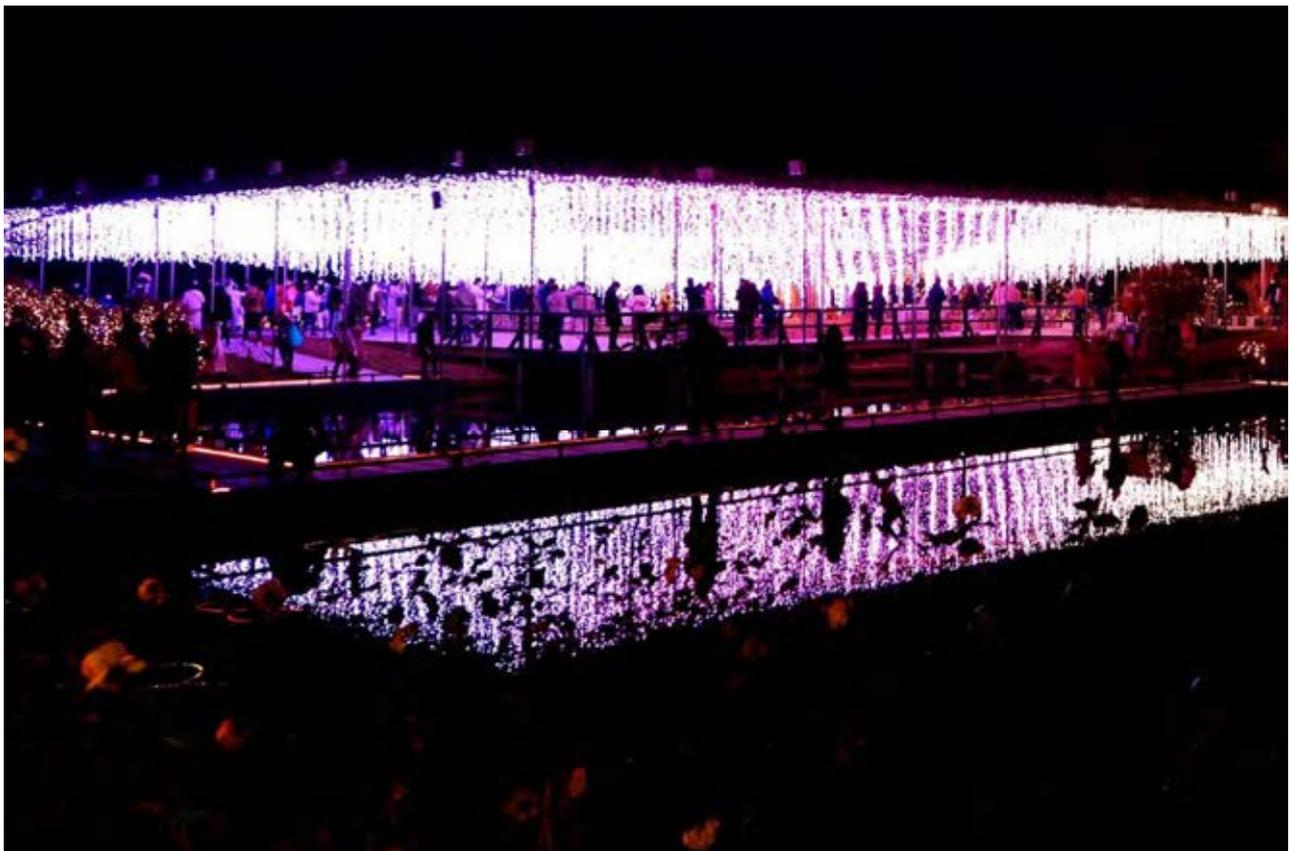


光のピラミッド



バスツアーで行きました 帰りバス(5時50分)で
大急ぎで周ったのですが周りきれませんでした、ゆ
っくり見たいですね

大藤





長谷川 進のハ°-ヅ

R4-1 月 **華やかに**

(静岡：久能山東照宮)

**【豪華絢爛】**

御祭神徳川家康公をおまつりする「本殿」と参拝をするための「拝殿」を「石の間」で連結した「権現造（ごんげんづくり）」と呼ばれる様式で、全国に数多く創建された東照宮の原型となりました。

（観光パソから借用）

* 斜め柱：広角で煽り過ぎました





↑らせん階段とハピソ階段→

17 曲り 1159 段 (いちいちご苦労さん) の階段と駿河湾を見下ろす“一の門”に到着。

↓待ち人はまだ

